

# Sera Museum Concert

セラフュージョンコンサート ～こうべ音の散歩道シリーズ～

温故知新・古典から Passion へ

「中国琵琶と古箏の響界」

唐 華 (Tang Hua) 中国成都より来日! 伍 芳 (Wu Fang)



神戸 世良美術館

19.1/26 (土)

◇12:30 開演の部(開場12:00) ◇15:30 開演の部(開場15:00)

全席自由席 各80席限定 予約制 3,500 円 ペアー券 6,500 円

[チケット取り扱い] ☆世良美術館ホームページ コンサート予約サイト

☆世良美術館 TEL078-822-6456

☆サウンド・アイ [worldmusic-ai@kcc.zaq.ne.jp](mailto:worldmusic-ai@kcc.zaq.ne.jp)

チケットは先にご送付(送料 100 円)、お支払いは同封の郵便振り込み用紙にて。

☆神戸国際会館プレイガイド TEL078-230-3300

伍 芳<古 箏>

唐 華<中国琵琶>



Photo: 肖全

世良美術館 Sera Museum

〒658-0047 神戸市東灘区御影2丁目5-21 (阪急御影駅南口下車 徒歩5分)

TEL (078)822-6456 FAX(078)843-4834 お問い合わせ・企画: サウンド・アイ 078-856-5806

**響界**とは・・・中国琵琶と古箏の織りなす音の美しさと視覚的な美しさ、それらの交差する瞬間の響き。

## Profile

### 唐 華 (Tang Hua) 【中国琵琶】

中国四川省成都市に生まれ、音楽家の両親の元、幼少期より音楽に親しむ。7歳からバイオリン9歳から琵琶を始めた。四川音楽学院大学付属高校に琵琶先行で入学。同大学民族音楽部で卒業。

琵琶演奏家、教育家王範地氏に師事。1986年、国立中央歌舞団に入団し、ソリストとして活躍。1991年まで同団での重要な活動に参加しつつ、同時に新作の演奏やドラマ、映画の録音でも活躍。91年、活動の場を日本に移し、以来多くのリサイタルや音楽祭参加のほか、和楽/洋楽、シンセサイザー、舞踊との共演など、幅広く演奏活動を続け、その確実なテクニックと美しい音色で聴衆を魅了し続けている。

1995年には北米に演奏旅行。1998年香港で香港愛楽楽団と共演。1999年台北市政府の招きにより台北国家音楽ホールにてリサイタル開催。2002年唯是震一作曲、中国琵琶のための協奏曲「桃源」を東京にて初演。2004年5月から2018年まではドイツとスイス11都市にてリサイタルを開催、いずれも好評を博す。2004年7月帰国、中国、日本、とドイツを行き来しつつ演奏活動を続けている。2006年と2010、2014年にヨーロッパ国際撥弦楽器音楽祭にソリストとして招待され、2018年にはテスタ カルドと共演し、好評を得る。2016年5月30日に成都民族管弦楽団と中国琵琶の協奏曲を共演した。

唐華の琵琶音楽は、感情が豊かで、技巧に富んでいる。思いがけなく深い力と芸術素養が現れる。伝統的曲や創作曲を弾き、コントロールが程よく、余裕ある中に緊張感があり、人と琵琶が一つになり、常に深い感動をもたらしてくれる。

### 伍 芳 (Wu Fang) 【中国古箏演奏家・作曲家・在日中国古箏藝術家学会会員】

中国・上海生まれ。9歳より中国古箏の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。その後、中国で最も難関といわれる上海音楽学校に入学。古箏を中心にピアノや音楽の基礎理論などを幅広く学ぶ。1990年7月同校を首席で卒業し、来日。1996年9月に東芝EMIよりデビュー。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。南こうせつ、東儀秀樹、溝口肇など数々のアーティストと共演。「トップランナー」「徹子の部屋」など多数のテレビラジオ番組に出演のほか、朗読、狂言、人形浄瑠璃文楽、和太鼓とのコラボレーション、皇太子様、雅子様への御前演奏等々、意欲的な演奏活動を行っている。さだまさし原作の映画「精霊流し」の音楽にも参加。グラミー賞を受賞したサクソ奏者、KENNY G のジャパンツアー全公演にゲストとして呼ばれる。

2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行い、故郷である上海で自身の音楽活動にエポックを画するようなイベントとなる。

2015年1月14日震災復興への祈りをこめたオリジナル曲「あの一とともに」を発表。2015年4月15日に通算11枚目のアルバム「My Favorite Movies」を発売。同年11月神戸市文化奨励賞を受賞。

2011年4月10日～2015年9月ABCラジオにて「伍芳 (ウー・ファン) のふらっと♪阪神沿線」、2016年4月～2017年8月FMCOCOLO「中国国家観光局 ウー・ファンといっしょに中国へ」のナビゲーターを務める。

近年、教育活動にも積極的に取り組み、古箏教室を開き古箏の普及にも努めている。中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦する一方で、他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注ぐ。

Official Website <http://wu-fang.com/> <https://www.facebook.com/WuFangOfficial>